

講義科目名称：教育課程論

授業コード：

授業科目の区分等：教職科目 教育の基礎的理解に関する科目

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
半期	2 年	1	選択
担当教員			
菅原 亮芳			
C (商学部)	T (教職科目)	ED (教育)	

授業のねらい（概要）	菅原亮芳（単独） 教育の基礎的理解に関する科目 学校教育課程の役割・機能・意義を理解し、教育課程の編成方法やカリキュラムマネジメントを行う意義を理解し、表現できる [テーマ]学校教育における教育課程の在り方とは		
授業計画	第1回	オリエンテーション／教育課程の意義と役割とは何か・シラバスの説明・成績評価の方法 予習（時間）：教科書(1-9頁)・・・シラバス熟読 復習（時間）：学習内容のまとめ（120）	
	第2回	学習指導要領の性格と位置付け都教育課程の目的 予習（時間）：教科書(29-66頁)・配付資料熟読（120） 復習（時間）：学習内容のまとめ（120）	
	第3回	戦後日本の学校教育課程の変遷とその社会的背景 予習（時間）：教科書(125-177頁)・配付資料熟読（120） 復習（時間）：学習内容のまとめ（120）	
	第4回	教育課程の社会的役割と機能と教育課程編成の基本原則 予習（時間）：教科書(109-124頁)・配付資料熟読（120） 復習（時間）：学習内容のまとめ（120）	
	第5回	教科・領域横断教育内容の選択・配列の方法例示 予習（時間）：教科書(15-28頁/67-80頁)・配付資料熟読（120） 復習（時間）：学習内容のまとめ（120）	
	第6回	教育課程編成の編成指導計画と生徒・学校・地域の実態の理解 予習（時間）：教科書(109-124頁)・配付資料熟読（120） 復習（時間）：学習内容のまとめ（120）	
	第7回	カリキュラム・マネジメントの意義と管理 予習（時間）：教科書(95-99頁)・配付資料熟読（120） 復習（時間）：学習内容のまとめ（120）	
	第8回	カリキュラム評価 予習（時間）：教科書(95-108頁)・配付資料熟読（120） 復習（時間）：学習内容のまとめ（120）	
授業を通して身に付けることができる能力（DP）	商学部 1.職業人的倫理観を持ち、組織で協働できる能力 2.専門的分野を学び、実務や社会で応用できる能力		
到達目標	（１）学校教育課程の意義と編成方法や教育課程行政の基本的な知識を理解し、概要及び要点を説明できる。 （２）日本の学習指導要領の変遷と現行のその基本的構造を理解し、概要及び要点を説明できる。（３）教育課程と指導計画、全体計画の作成を理解し、概要及び要点を説明できる。（４）カリキュラムマネジメントと学校評価と教育課程の改善を理解し、概要及び要点を説明できる。（５）高等学校の教育課程の編成の実際と配慮事項について理解し、概要及び要点を説明できる。		
課題や小テスト等のフィードバックの方法	提出課題に朱を入れ修正し指導助言をすることもある。		
履修上の注意	講義及び課題についてのグループ協議・ディスカッション、事例研究・演習・発表等により授業を進める。		
成績評価の方法・基準	最終レポート(定期試験として)80%、期間中に課す小テスト・授業内レポート5%、宿題・授業外レポート15%で評価する。		
教科書	教育課程論・根津朋実編著・ミネルヴァ書房・2420円		
参考書・教材	高等学校学習指導要領（平成30年度告示）平成30年3月		
備考	他の科目の遠隔授業の実施時期に準じた形で適宜、遠隔授業、課題研究を含んで実施する。 「定期試験」は「最終レポート」である。実施方法の詳細と評価規準は第１回で概要を授業等で告知する。		
教員との連絡方法	オフィスアワー		